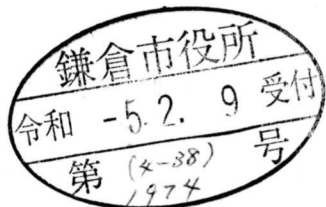


景観配慮協議申出書

R5年2月9日

(宛先) 鎌倉市長

届出者 住所 [REDACTED]
 氏名 [REDACTED] (T.H.)
 電話 [REDACTED]
 代理人 住所 東京都中央区銀座1-5-12-10F
 氏名 城戸崎 博孝
 電話 03 (3562) 2235



[法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。]

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	海浜住宅地		
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 () <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設 計 者	住 所	東京都中央区銀座1-5-12 銀座クリスタルタワー10F	
	氏 名	城戸崎 博孝	電話 03 (3562) 2235
行 為 の 場 所	地 名 地 番	鎌倉市七里ヶ浜2丁目1331番82	
	用 途 地 域	第一種低層住居専用地域	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input checked="" type="checkbox"/> 指定なし
	そ の 他	<input checked="" type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他 ()	
行 為 の 種 類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行 為 の 期 間	着手予定	2023年 1月 10日	完了予定 2024年 2月 1日

(裏)

建築物の概要	用途	一戸建て 住居			
	最高の高さ	7.972m	階数	地上 2階	地下 階
	構造	混構造 (1,2階:RC造 屋根:鉄骨造)			
	敷地面積	408.92m ²			
	建築面積	161.62 ²² m ²	届出以外の部分	0m ²	合計 161.62 ²² m ²
	延べ面積	249.87m ²	届出以外の部分	0m ²	合計 249.87m ²
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m <input type="checkbox"/> その他 m			
要	色彩の変更部分とその面積	面積 m ²			
	仕上材	屋根	ガルバリウム鋼板 (艶消し)	色彩	屋根 N6.0 (グレー)
		外壁	RC打放し (撥水材塗布)		外壁 N7.0 (グレー)
開発行為の概要	開発区域の面積	m ²			
	行為の目的	分割 (区画) (最小区画面積 m ²) その他 ()			
	行為の内容	切土 (m ³) 盛土 (m ³) その他 ()			

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例: 日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計画地周辺の現況等記入欄
地 域 的 特 徴	山林を背景とし、開放感のある海浜が広がる自然環境が豊かな地域。
まち並みの連続性	江ノ電を主とし、自然環境と人々の生活が調和した街並み。
周辺建物のデザイン	海浜の開放感を感じさせるための色相、高明度を意識したデザイン。
眺 望 景 観	西に江ノ島、東に稲村ヶ崎、南に雄大に広がる海を望むことができる。
景 観 資 源	海と砂浜と江ノ電が作り出す美しいシークエンス。

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	◎	前面道路より2m以上セットバックし、ゆとりある配置とした。
形 態 意 匠	○	ファサードに適度な凹凸を設け、リズム感のある意匠とした。
色 彩	◎	N7.0, N8.5, N9.0等のグレー調で統一し、涼しさを意識した。
建 築 設 備	◎	景観に配慮し、前面道路から見えない位置に配置した
外 構 緑 化	◎	シマトネリコをメインとし、白い花を咲かせるギンバイカを選定した。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		